

# 2016年3月期第2四半期 決算説明会 プレゼンテーション資料

2015年11月25日

東証一部 証券コード 3023



**ラサ商事株式会社**

<http://www.rasaco.co.jp/>

# INDEX

## I. 決算の概要

- 1. 決算概要(連結)(セグメント別) …P 4
- 2. 損益計算書(連結、個別) …P 6
- 3. 部門別の概況 …P 8
- 4. 貸借対照表(連結、個別) …P14
- 5. キャッシュ・フロー(連結) …P18

## II. 2016年3月期 業績見通し

- 1. 連結業績見通し …P20
- 2. 業績見通し …P21
- 3. 配当 …P22

## III. 中期経営計画の進捗

- 1. 中期経営期間中の成長基盤の強化 …P24
- 2. 中期経営計画 事業別の取組状況 …P25
- 3. 中期的な展望 …P26

## IV. グループ子会社トピックス …P28

## 参考資料

- ・用語集 …P31

---

# I. 決算の概要



# 1. 2016年3月期第2四半期 ①決算概要(連結)

## ● 経営環境

- 各種政策の効果などにより、総じて企業収益や設備投資計画は改善の傾向。
- 景気の一部に弱さが見られるものの緩やかな回復基調が継続。

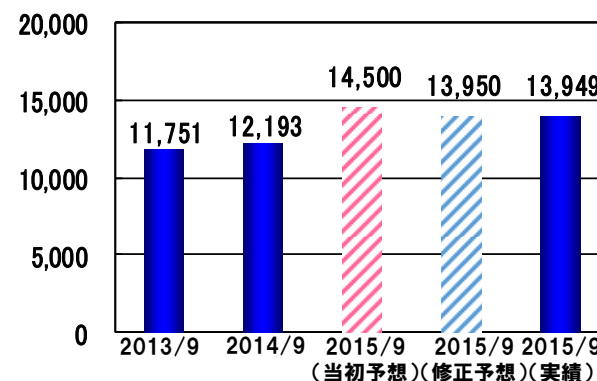
## ● 決算概要

- 中国経済の減速等により、鉱産物市況に不透明感があり厳しい状況が続きましたが、ポンプのメンテナンス事業が堅調に推移したことなどから前年同期比増収増益

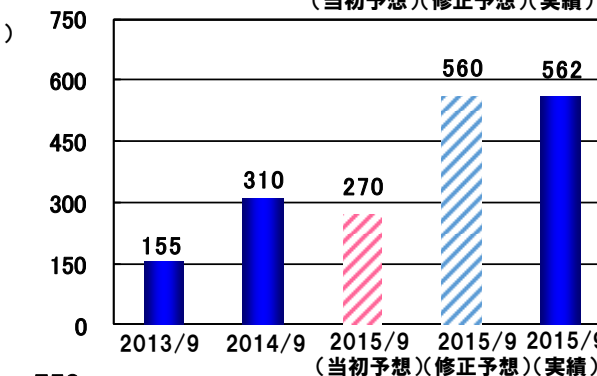
### ● 利益面では予想を上回る結果

- ・売上高・・・139億4千9百万円(前年同期比+14.4%)
- ・営業利益・・・5億6千2百万円(前年同期比+81.4%)
- ・経常利益・・・6億1百万円(前年同期比+48.2%)

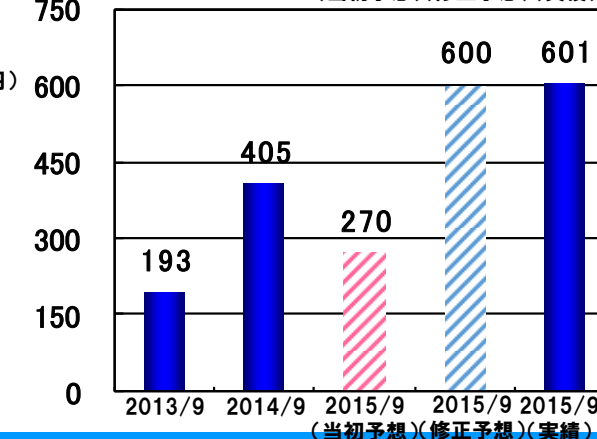
■ 売上高 (百万円)



■ 営業利益 (百万円)

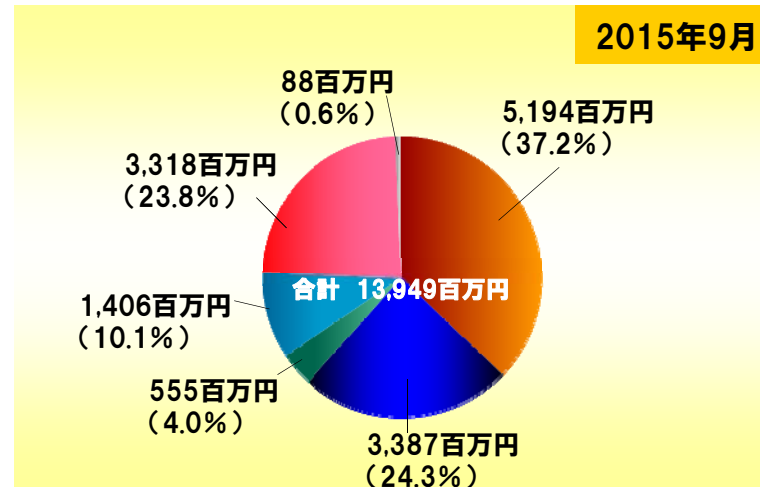
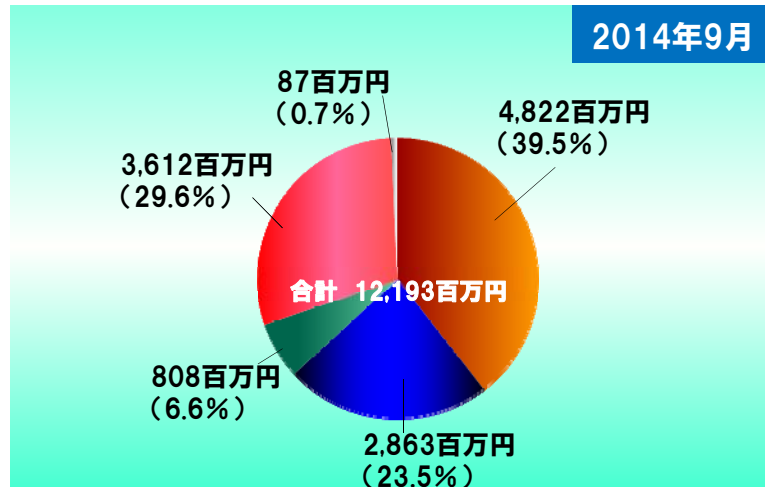


■ 経常利益 (百万円)

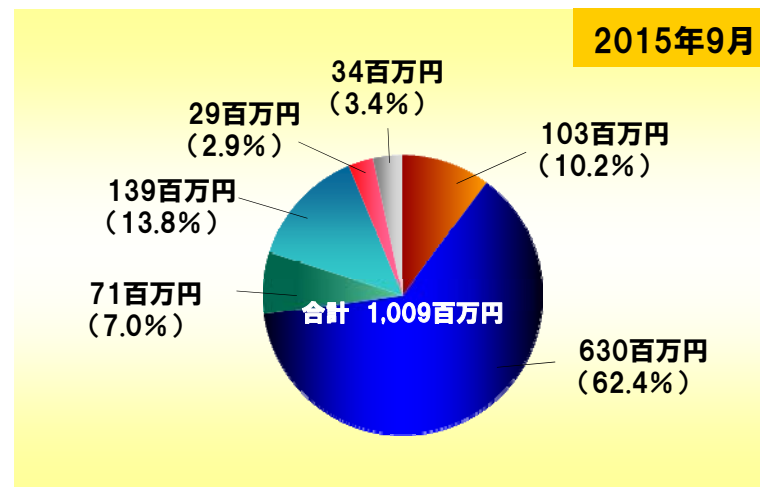
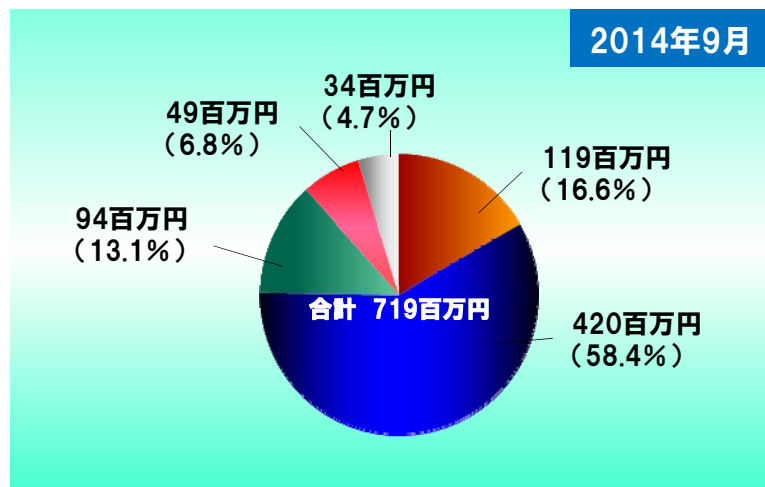


# 1. 2016年3月期第2四半期 ②決算概要(セグメント別)

## ● 売上高



## ● 営業利益



注) 連結営業利益構成比は、  
 全社費用を除く  
 報告セグメント合計を分母  
 として算出。

## 2. 2016年3月期第2四半期 ①連結損益計算書

(単位:百万円・%)

	前年第2四半期 (2014.9)		当第2四半期		増減
			実績(2015.9)		
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	12,193	100.0	13,949	100.0	1,756
資源・金属素材関連	4,822	39.5	5,194	37.2	372
産機・建機関連	2,863	23.5	3,387	24.3	524
環境設備関連	808	6.6	555	4.0	▲253
プラント・設備工事関連	—	—	1,406	10.1	—
化成品関連	3,612	29.6	3,318	23.8	▲294
不動産賃貸関連	87	0.7	88	0.6	1
売上総利益	1,888	15.5	2,497	17.9	608
販売費及び一般管理費	1,578	12.9	1,934	13.9	356
営業利益	310	2.5	562	4.0	252
営業外収支	95	0.8	38	0.3	▲57
経常利益	405	3.3	601	4.3	195
特別利益	29	0.2	4	0.0	▲24
特別損失	39	0.3	0	0.0	▲39
税金等調整前四半期純利益	395	3.2	606	4.4	210
親会社株主に帰属する四半期純利益	229	1.9	391	2.8	161
1株当り四半期純利益(円)	20.03		34.19		14.16

## 2. 2016年3月期第2四半期 ②個別損益計算書(ラサ商事)

(単位:百万円・%)

	前年第2四半期 (2014.9)		当第2四半期 実績(2015.9)		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
	売上高	8,528	100.0	9,137	
資源・金属素材関連	4,822	56.5	5,194	56.9	372
産機・建機関連	2,863	33.6	3,387	37.1	524
環境設備関連	808	9.5	555	6.1	▲253
不動産賃貸関連	33	0.4	—	—	▲33
売上総利益	1,664	19.5	1,975	21.6	310
販売費及び一般管理費	1,425	16.7	1,625	17.8	200
営業利益	239	2.8	349	3.8	110
営業外収支	39	0.5	30	0.3	▲9
経常利益	279	3.3	379	4.2	100
特別利益	3	0.0	0	0.0	▲3
特別損失	0	0.0	0	0.0	▲0
税引前四半期利益	282	3.3	379	4.2	97
四半期純利益	175	2.1	244	2.7	69



### 3. 部門別の概況 ①資源・金属素材関連

#### ●金属シリコンは海外伸長により前年同期比売上増

- 【ジルコンサンド】 現時点では価格は安定的に推移  
 【その他の商品】 チタン原料、輸入原料は伸び悩み  
 クローラークレーン は横ばい

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率
ジルコンサンド	1,343	1,392	48	3.6	1,353	1,413	59	4.4
チタン原料	837	706	▲130	▲15.6	839	730	▲108	▲12.9
輸入原料	579	551	▲27	▲4.7	520	658	138	26.5
金属シリコン	1,697	2,177	480	28.3	2,083	2,269	185	8.9
クローラークレーン	139	134	▲5	▲3.7	183	158	▲24	▲13.6
その他商品	225	232	6	3.0	223	226	2	1.3
合 計	4,822	5,194	372	7.7	5,204	5,457	252	4.9



### 3. 部門別の概況 ②産機・建機関連

- 売上高は前年同期比産機が増加、建機は微減
- 受注高はほぼ前年同期並みで推移

【産機】 ワーマンポンプなどメンテナンス事業が堅調に推移したことにより増加

【建機】 シールド掘進機にやや減速感

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率
ワーマンポンプ	1,373	1,700	326	23.8	1,542	1,493	▲48	▲3.1
ヒドロスタルポンプ	343	408	65	19.1	700	784	83	12.0
その他ポンプ	185	191	5	2.9	213	191	▲21	▲10.0
その他産業機械	300	482	182	60.9	473	541	67	14.3
産業機械 計	2,202	2,782	580	26.4	2,930	3,012	81	2.8
シールド掘進機	562	447	▲114	▲20.4	991	850	▲141	▲14.3
その他建設機械	98	157	58	58.9	102	89	▲12	▲12.0
建設機械 計	660	604	▲56	▲8.5	1,093	940	▲153	▲14.0
合計	2,863	3,387	524	18.3	4,023	3,952	▲71	▲1.8

### 3. 部門別の概況 ③環境設備関連

- 水砕スラグ製造設備の大型案件なく、  
売上高・受注高とも前期比減少するも、  
メンテナンス事業が順調に推移し当初予想は上回る結果

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率
水砕スラグ製造設備	366	212	▲153	▲42.0	295	214	▲80	▲27.3
ブツマイスター高圧 ピストンポンプシステム	333	227	▲105	▲31.7	395	342	▲52	▲13.2
輸入高圧用ポンプ 及び機器類	109	115	5	5.2	113	149	35	31.1
合 計	808	555	▲253	▲31.4	804	707	▲97	▲12.1

### 3. 部門別の概況 ④プラント・設備工事関連

- 旭テックが担うセグメント
- 当グループの一員となり、信用力・資金力が向上
- 工事関連が順調に推移、受注動向も堅調

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率	期初 計画	当期 (2015.9)	増減額	増減率
プラント・設備工事関連	—	1,406	—	—	—	1,898	—	—

### 3. 部門別の概況 ⑤化成品関連

- イズミが担うセグメント
- 自動車向けなどの商品が安定的に推移したものの、飯能工場閉鎖などにより減収減益

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率
化成品関連	3,612	3,318	▲293	▲8.1	3,575	3,184	▲391	▲10.9

### 3. 部門別の概況 ⑥不動産賃貸関連

- ラサ・リアルエステートの担うセグメント
- 当社グループ全体での一体運営を徹底
- 全室賃貸中(空室率0.0%)

(単位:百万円・%)

	売上高			
	前期 (2014.9)	当期 (2015.9)	増減額	増減率
不動産賃貸関連	90	149	61	71.0

\*内部取引調整後の売上高88百万円(前年同期比1.1%増)

## 4. 連結貸借対照表 ①資産の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2015.3)		当第2四半期末 (2015.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動資産</b>	<b>18,664</b>	<b>63.6</b>	<b>17,555</b>	<b>62.6</b>	<b>▲1,109</b>	<b>▲5.9</b>
現金及び預金	3,374		2,715			
完成工事未収入金	771		946			
受取手形及び売掛金	9,146		7,454			
商品及び製品	4,224		4,445			
未成工事支出金	874		1,586			
その他	272		406			
<b>固定資産</b>	<b>10,678</b>	<b>36.4</b>	<b>10,512</b>	<b>37.5</b>	<b>▲166</b>	<b>▲1.6</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>7,760</b>	<b>(26.5)</b>	<b>7,717</b>	<b>(27.5)</b>	<b>▲42</b>	<b>▲0.6</b>
土地	5,470		5,470			
建物及び構築物	2,203		2,149			
その他	85		97			
<b>無形固定資産</b>	<b>159</b>	<b>(0.5)</b>	<b>131</b>	<b>(0.5)</b>	<b>▲28</b>	<b>▲17.8</b>
<b>投資その他資産</b>	<b>2,758</b>	<b>(9.4)</b>	<b>2,663</b>	<b>(9.5)</b>	<b>▲94</b>	<b>▲3.4</b>
投資有価証券	1,830		1,787			
その他	927		875			
<b>資産合計</b>	<b>29,343</b>	<b>100.0</b>	<b>28,067</b>	<b>100</b>	<b>▲1,275</b>	<b>▲4.3</b>

## 4. 連結貸借対照表 ②負債・資本の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2015.3)		当第2四半期末 (2015.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動負債</b>	<b>13,577</b>	<b>(46.3)</b>	<b>9,352</b>	<b>(33.3)</b>	<b>▲4,225</b>	<b>▲31.1</b>
支払手形及び買掛金	4,697		3,889			
短期借入金	5,674		2,200			
1年内返済予定の長期借入金	958		1,092			
1年内償還予定の社債	594		534			
未払法人税等	629		209			
その他	702		1,427			
<b>固定負債</b>	<b>4,343</b>	<b>(14.8)</b>	<b>7,023</b>	<b>(25.0)</b>	<b>2,680</b>	<b>61.7</b>
社債	703		466			
長期借入金	2,625		5,590			
繰延税金負債	505		487			
退職給付引当金	317		287			
その他	192		192			
<b>負債合計</b>	<b>17,921</b>	<b>61.1</b>	<b>16,376</b>	<b>58.3</b>	<b>▲1,545</b>	<b>▲8.6</b>
株主資本	11,176	(38.1)	11,481	(40.9)		
その他の包括利益累計額	245		209			
<b>純資産合計</b>	<b>11,421</b>	<b>38.9</b>	<b>11,691</b>	<b>41.7</b>	<b>269</b>	<b>2.4</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>29,343</b>	<b>100.0</b>	<b>28,067</b>	<b>100</b>	<b>▲1,275</b>	<b>▲4.4</b>
<b>自己資本比率(%)</b>	<b>38.9</b>		<b>41.7</b>	<b>-</b>	<b>2.8</b>	<b>7.2</b>



## 4. 個別貸借対照表 ①資産の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2015.3)		当第2四半期末 (2015.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動資産</b>	<b>13,001</b>	<b>69.0</b>	<b>11,770</b>	<b>67.3</b>	<b>▲1,231</b>	<b>▲9.5</b>
現金及び預金	2,050		1,553			
受取手形	1,782		1,491			
売掛金	4,784		4,111			
商品	4,178		4,394			
その他	206		220			
<b>固定資産</b>	<b>5,853</b>	<b>31.0</b>	<b>5,708</b>	<b>32.7</b>	<b>▲144</b>	<b>▲2.5</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>681</b>	<b>(3.6)</b>	<b>689</b>	<b>(3.9)</b>	<b>8</b>	<b>1.2</b>
土地	464		464			
建物	145		140			
その他	70		83			
<b>無形固定資産</b>	<b>86</b>	<b>(0.5)</b>	<b>71</b>	<b>(0.4)</b>	<b>▲15</b>	<b>▲18.1</b>
<b>投資その他資産</b>	<b>5,085</b>	<b>(27.0)</b>	<b>4,947</b>	<b>(28.3)</b>	<b>▲137</b>	<b>▲2.7</b>
投資有価証券	987		937			
子会社、関係会社株式	3,119		3,119			
保険積立会	731		641			
その他	247		249			
<b>資産合計</b>	<b>18,855</b>	<b>100.0</b>	<b>17,479</b>	<b>100.0</b>	<b>▲1,376</b>	<b>▲7.3</b>

## 4. 個別貸借対照表 ②負債・資本の部

(単位:百万円・%)

	前期末 (2015.3)		当第2四半期末 (2015.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
<b>流動負債</b>	<b>5,677</b>	<b>(30.1)</b>	<b>4,793</b>	<b>(27.4)</b>	<b>▲883</b>	<b>▲15.6</b>
支払手形	1,528		897			
買掛金	1,565		1,325			
短期借入金	560		750			
1年内返済長期借入金	685		685			
1年内償還予定の社債	580		520			
未払法人税等	338		129			
その他	420		486			
<b>固定負債</b>	<b>2,768</b>	<b>(14.7)</b>	<b>2,148</b>	<b>(12.3)</b>	<b>▲620</b>	<b>▲22.4</b>
社債	680		450			
長期借入金	1,775		1,432			
退職給付引当金	257		228			
その他	56		37			
<b>負債合計</b>	<b>8,445</b>	<b>44.8</b>	<b>6,942</b>	<b>39.7</b>	<b>▲1,503</b>	<b>▲17.8</b>
<b>純資産合計</b>	<b>10,409</b>	<b>55.2</b>	<b>10,536</b>	<b>60.3</b>	<b>127</b>	<b>1.2</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>18,855</b>	<b>100.0</b>	<b>17,479</b>	<b>100</b>	<b>▲1,376</b>	<b>▲7.3</b>
<b>自己資本比率(%)</b>	<b>55.2</b>	<b>-</b>	<b>60.3</b>	<b>-</b>	<b>5.1</b>	<b>9.2</b>

# 5. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 (2014.9)	当第2四半期 (2015.9)	当第2四半期の主要項目
営業キャッシュ・フロー	▲245	49	税金等調整前四半期純利益 606 減価償却費 107 のれん償却費 12 売上債権増減額▲増加 1,516 たな卸資産増減額▲増加 ▲932 仕入債務増減額▲減少 ▲839 未成工事受入金の増減額▲減少 400 法人税等の支払額 ▲623
投資キャッシュ・フロー	68	51	有形固定資産の取得による支出 ▲41 投資有価証券の売却による収入 11 保険積立金の払戻しによる収入 127
財務キャッシュ・フロー	211	▲759	短期借入金の純増減額▲減少 ▲3,474 長期借入による収入 3,600 長期借入金の返済による支出 ▲501 社債の償還による支出 ▲297 配当金の支払額 ▲86
換算差額	1	▲1	
増 減	35	▲659	
期首残高	1,929	3,374	
期末残高	1,965	2,715	

---

## II. 2016年3月期業績見通し



# 1. 2016年3月期の連結業績見通し

- 2016年3月期業績予想(2015年10月27日上方修正)
- 売上高は予想据え置き、利益ベースは増益予想

(単位:百万円・%)

【連結】	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	増 減	増減率
売上高	28,034	33,000	4,966	17.7
売上総利益	4,661	5,612	951	20.4
販売費及び一般管理費	3,392	4,112	720	21.2
営業利益	1,268	1,500	232	18.3
経常利益	1,443	1,550	107	7.4
当期純利益	847	950	103	12.2
1株当り当期純利益(円)	74.08	83.06	8.98	12.1

## 2. 業績見通し

### ● セグメント別売上高見通し

(単位:百万円・%)

【連結】	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	増減	増減率
資源・金属素材関連	10,217	12,370	2,153	21.1
産機・建機関連	7,570	8,700	1,130	14.9
環境設備関連	1,738	1,340	▲398	▲22.9
プラント・設備工事関連	1,083	3,350	2,267	209.3
化成品関連	7,248	6,940	▲308	▲4.2
不動産賃貸関連	176	300	124	70.4

- 資源・金属素材関連では、金属シリコンが伸長するも薄利
- 産機・建機関連は、ワーマンポンプやヒドロスタルポンプが伸長
- 環境設備関連は、プツマイスターポンプ本体などが低迷
- プラント・設備工事関連は、順調に推移
- 化成品関連は、飯能工場閉鎖などから減収
- 不動産賃貸関連は、安定的に推移

# 3. 配当

## 配当実績 (1株当たり)

● **2015年3月期実績 15円**

【中間】7.5円【期末】7.5円

● **2016年3月期予想 15円**

【中間】7.5円【期末】7.5円

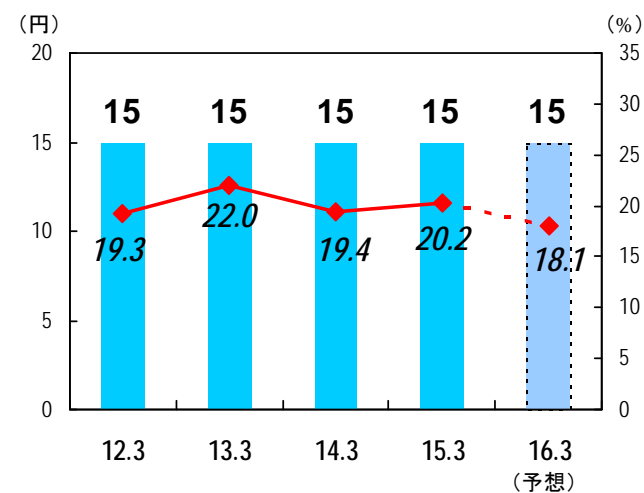
## 配当方針

安定配当



配当性向  
20%前後  
の維持

## 配当金・配当性向の推移



【2015年3月期実績】20.2%

【2016年3月期予想】18.1%



# III. 中期経営計画の進捗

# 1. 中期経営期間中の成長基盤の強化

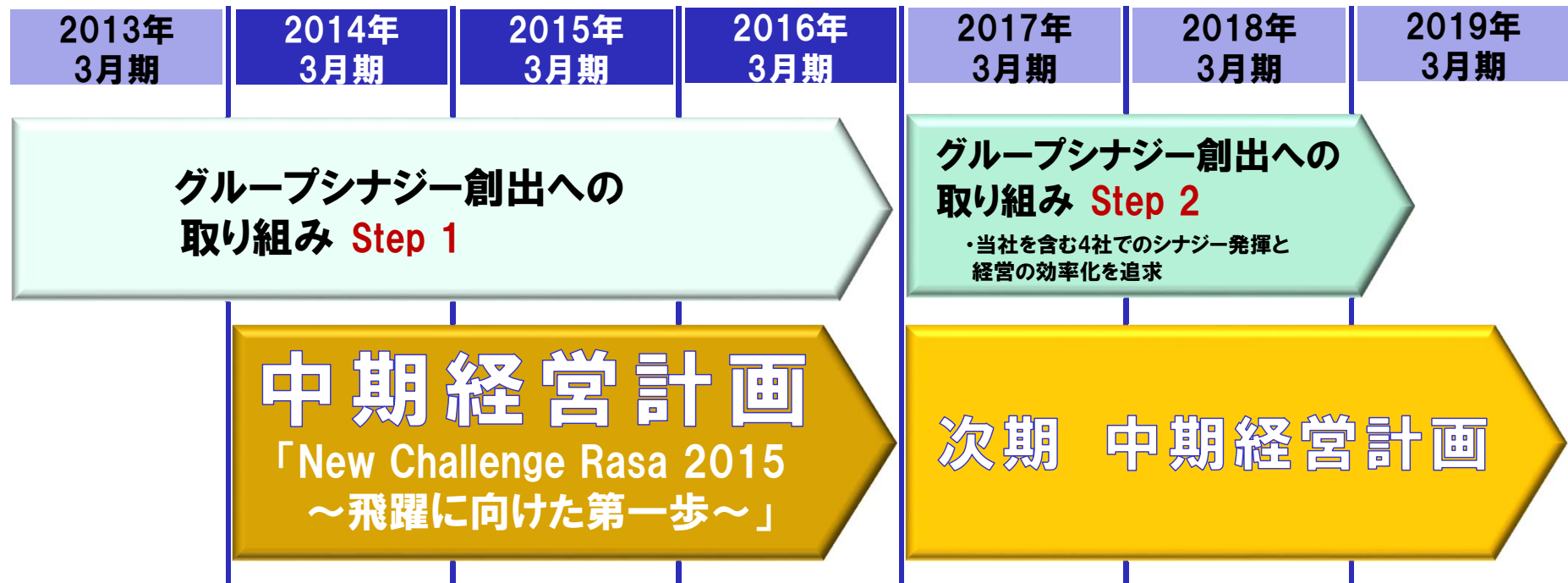


## 2. 中期経営計画 事業別の取組状況

	資源・金属素材関連	産機・建機関連	環境設備関連
既存事業の深堀りと事業進化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ジルコンサンド製品の多様化</li> <li>● 輸入原料の高付加価値化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 更新需要の喚起とメンテナンスサービス体制の一層の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存ラサ・システム導入先に対する提案・販売の積極化 (自動運転、省エネ運転、ランニングコスト低減商品など)</li> </ul>
成長分野への注力と新市場の創出	<p>【主な注力分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● アルミ二次合金メーカー様向け金属シリコンの拡販 →2015年度売上高予想 <b>50億円超の見込み</b></li> <li>● エネルギー用途原料</li> <li>● 中国、東南アジア諸国、インド等の海外マーケット</li> </ul>	<p>【主な注力分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>石炭火力発電関連分野</b></li> <li>● 機能性材製造業向け</li> <li>● バイオマス、バイオガス分野</li> <li>● 下水道BCP(津波、高潮、豪雨)対応の汚泥ポンプの開発 <b>『BETSY』の導入販売</b></li> </ul>	<p>【主な注力分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 石炭ガス複合発電(IGCC・IGFC)スラグ処理設備へのラサ・システムの導入</li> <li>● <b>勿来、広野火力発電所の基本設計業務受注活動</b></li> <li>● 非鉄製錬ユーザー</li> </ul>
海外ビジネスの拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高付加価値化した製品のASEAN地域を中心とした拡販</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シールド掘削機など需要拡大が見込まれる製品をASEAN地域を中心に拡販</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内外のアライアンス先と連携しグローバル・プロジェクトの獲得に注力</li> </ul>

### 3. 中期的な展望

中期経営計画の最終年度となる2016年度下期は、重点戦略の継続追求に加え、収益力の強化を最優先命題として次期中期経営計画を策定



## IV. グループ子会社トピックス

# グループ子会社トピックス①

プラント・設備工事関連	
グループ子会社 (担い手)	旭テック(株) 本社:千葉県市原市岩席西1丁目
子会社の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設立 1988年8月</li> <li>● 資本金 100百万円 (持株比率100%)</li> <li>● 従業員 46人</li> <li>● 2014年12月15日子会社化</li> <li>● 2015年3月期3QよりBS連結</li> <li>● 2015年3月期4QよりPL連結</li> </ul>
ビジネスモデル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 京葉臨海コンビナートに施設を展開する約50社の大手企業のプラントについて、建設工事の設計・施工からメンテナンス工事まで一貫対応、元受比率も50%</li> <li>● 袖ヶ浦の自社工場では、プラント等で使用する各種の配管などの加工を行う</li> <li>● 大手ポンプメーカーの認定工場</li> </ul>

## ● 袖ヶ浦工場に隣接する同規模工場 ・事務所棟の返還完了



袖ヶ浦工場 (敷地面積20,000平米)

# グループ子会社トピックス②

## 不動産賃貸関連

グループ子会社 (担い手)	ラサ・リアルエステート(株) 本社:東京都中央区日本橋蛸殻町
子会社の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 設立 2015年2月2日 会社分割により設立</li> <li>● 資本金 10百万円 (持株比率100%)</li> <li>● 従業員 2人</li> <li>● 2015年3月期4Qより連結</li> <li>● 2015年4月1日にイズミの 不動産賃貸関連事業を吸収分割</li> </ul>
ビジネスモデル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● RASA日本橋ビル、イズミビル 所有。 RASA日本橋ビルの807坪 イズミビル564坪を賃貸</li> <li>● イズミビル隣地(25坪)、上尾 市今泉(270坪)、八潮市(800 坪)で貸駐車場事業を展開、上 尾市緑ヶ丘(170坪)はコンビニ に賃貸。</li> </ul>

### ● イズミ飯能工場閉鎖・解体完了





---

## 2016年3月期第2四半期 決算説明会



# 参考資料

# 用語集 ① 資源・金属素材関連

用語	内容
ジルコンサンド	オーストラリア、南アフリカが2大生産地である天然鉱石。「融点が高い」「比重が大きい」「硬い」などの特性を活用し、スマートフォンやタブレットPCのタッチパネルの素材、風力発電用の部品向けジルコン加工品の原料、半導体業界でのICチップの鏡面加工研磨材や、PDP（プラズマディスプレイパネル）の原料など産業界において幅広く使用されている。
金属シリコン	珪石(ケイ素《Si》と酸素《O2》が主原料)を電気炉で精錬し、酸化物を還元したもの。自然エネルギーとしての太陽電池用シリコンウエハー原料、半導体シリコンウエハー原料、自動車用アルミ合金添加物などに使用されている。
ジルコニア	ジルコンサンドを電気炉で熔融し、酸化ジルコニウムを98%以上にした製品。「融点が高い」「強度が大きい」「化学的に中性で安定している」などの特徴がある。液晶やプラズマディスプレイガラスの熔融耐火材や、自動車や電車の車両のブレーキ材料、光学レンズ研磨材など幅広く使用されている。

## 用語集 ② 産機・建機関連

用語	内容
スラリーポンプ	固形物を含む液体の混濁液(スラリー液)を送るポンプ。
ワーマンポンプ	オーストラリアのワーマン社で開発されたポンプ。 液体の性状に合わせて接液部の材質をゴム、金属の組合せに変更できる高機能なポンプ。磨耗性や腐食性のある液体や強酸・強アルカリスラリー液を送ることが出来る。また磨耗した接液部を交換することで半永久的に使用することができるという特徴を持つ。 化学、排水処理、製鉄、非鉄金属、発電所、鉱業、精錬、製紙、窯業、食品、上下水道等多岐に渡る分野で使用されている。
ヒドロスタルポンプ	スイスのヒドロスタル社で開発されたポンプ。 もともとは水産業で魚を傷つけずにポンプ搬送することを目的に開発されたもので、その特徴から壊れやすい固形物の非破壊流送や、長い繊維状のものを閉塞させることなく送液することができる。この特徴を生かして、下水処理場、し尿処理場を主として、製紙(湿式不織布)、食品、化学等で幅広く使用されている。
シールド掘進機	地下鉄や下水道などのトンネルの掘削に使用される機械。 当社の建設機械における主力商品で、当社は下水管やケーブル管理設用の比較的小さな口径の製品をインフラ整備用に納入している。

## 用語集 ③ 環境設備関連

用語	内容
水砕スラグ製造設備	<p>製鉄所の高炉の付帯設備。</p> <p>製鉄業界では「ラサ・システム」として世界的に知られている。</p> <p>鉄製造過程で発生する副産物の「溶融スラグ」を、セメント原料などとして再利用できるように高圧水で急冷・粒状化する設備で、製鉄所においては不可欠な設備となっている。</p>
IGCC	<p>石炭ガス化複合発電。</p> <p>「Integrated coal Gasification Combined Cycle」の略。</p> <p>石炭をガス化して得られる高温ガスをガスタービン燃料として発電すると同時に、石炭ガス化炉で得られる蒸気とガスタービンの排熱を回収して得られる蒸気を用いて蒸気タービンでも発電を行う高効率の複合発電技術。</p> <p>IGCCでは、ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせることによって高い熱効率が達成される。</p>
IGFC	<p>石炭ガス化燃料電池複合発電。</p> <p>「Integrated coal Gasification Fuel Cell combined cycle」の略。</p> <p>石炭をガス化して得られるガス化燃料を利用し、燃料電池、ガスタービン、蒸気タービンの3種類の発電形態を組み合わせた、トリプル複合発電を行う高効率発電技術。実現すれば55%以上の送電端効率が可能となり、既存の微粉炭火力に比べてCO2排出量を約30%低減することが見込まれる。</p>
CCT	<p>クリーンコールテクノロジー</p> <p>「Clean Coal Technology」の略。</p> <p>石炭を燃やしたときに発生する二酸化炭素・硫黄酸化物・窒素酸化物などの有害物質を減少させる技術。</p>